

リネア ラジエーターヒーター

取扱説明書 (保証書付)

LIH0405-490

LIH0405-740

LIH0406-990

LIH0407-1240

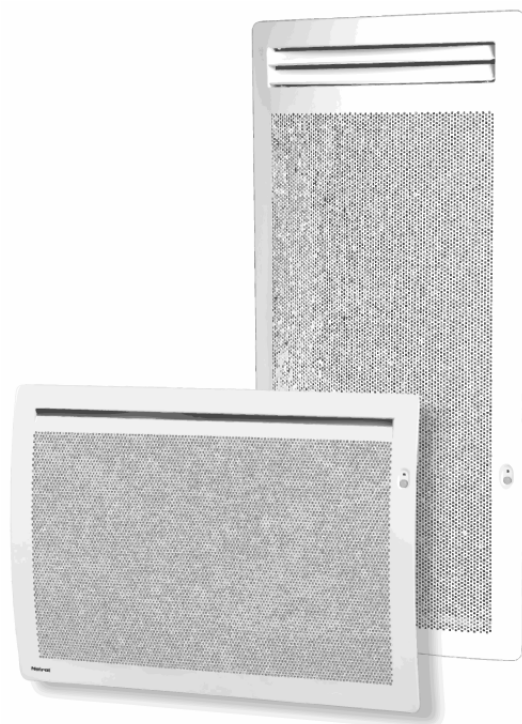
LIH0408-1490

LIH0410-1990

LIV0804-990

LIV1004-1490

LIV1104-1990



●この度は、リネアラジエーターヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

●この商品を安全に正しく使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

●この取扱説明書には保証書がついておりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

もくじ

ページ

安全上のご注意	2
離隔距離に関するご注意	4
本機の特徴	5
各部名称	6
操作説明	7
取扱上のご注意	14
寸法図	14
お手入れ	15
仕様一覧	16
故障かな？と思ったら	17
保証とアフターサービス	18
保証書	19
お客様ご相談窓口のご案内	20

安全上のご注意

- 表示内容を見逃したときに生じる人身への危害、財産への損害の程度を、次のレベルに分類し説明しています。

 **警告**：取扱を誤った場合、死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。

 **注意**：取扱を誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の記号で区分し説明しています。

 **禁止図記号** …… 製品の取扱において、その行為を禁止する図記号。

 **指示図記号** …… 製品の取扱において、指示に基づく行為を強制する図記号。

※『注意』の欄記載内容においても、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

【 取扱に関して 】 ～必ずお守りください～

警告

-  **本体を覆わないこと。**
火災のおそれがあります。
-  **本体に布団や毛布等をかけたり、濡れたもの（洗濯物等）の乾燥に使用しないこと。**
火災のおそれがあります。機器（過熱防止装置、室温センサー）が誤作動し故障の原因になります。
-  **吹出口を手で触らないこと。**
やけどのおそれがあります。
-  **本体と壁との間に物を入れたり、本体に物を接触して置かないこと。**
火災のおそれがあります。
-  **前面に物を置いて、ふさがないこと。**
前面をふさぐと機器（過熱防止装置、室温センサー）が誤作動し故障の原因になります。
-  **本体に水をかけたりしないこと。**
絶縁劣化による漏電・感電・火災のおそれがあります。
-  **修理技術者以外の方は分解、改造、修理をしないこと。**
感電・火災・ケガのおそれがあります。修理はお買い上げの販売店、または当社にご相談ください。
-  **電源コードを傷付けたり、無理に曲げたりしないこと。**
電源コードが破損し、感電・火災のおそれがあります。
-  **電源コードに重いものをのせたり、束ねたりしないこと。**
火災のおそれがあります。
-  **長時間にわたってヒーター直前に居ないこと。**
熱中症や低温やけどのおそれがあります。幼児や泥酔された方等には特に注意してください。
-  **スプレー等の缶を本体の近くに置かないこと。**
爆発・火災のおそれがあります。
-  **ペットの暖房として使用しないこと。**
ペットが本体や電源コード等を傷め、故障・火災のおそれがあります。

注意

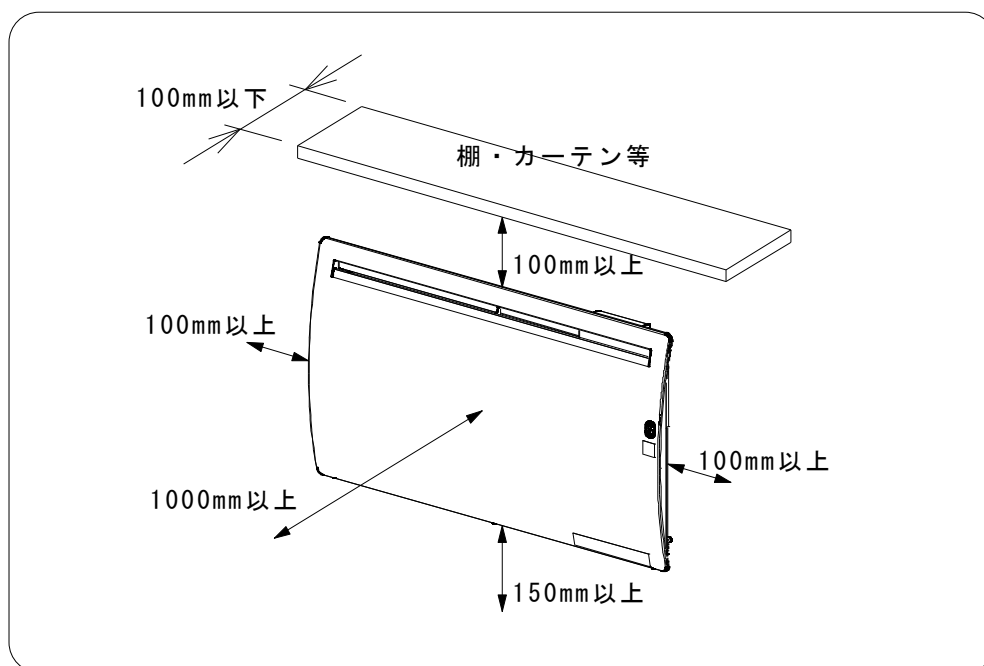
-  **暖房器以外の目的で使用しないこと。**
感電・火災・やけどのおそれがあります。
-  **運転中や運転停止直後はまだ本体が高温状態なので操作部以外に触らないこと。**
やけどのおそれがあります。
-  **電源コード等を無理に引っ張らないこと。**
感電・火災のおそれがあります。
-  **本体表面の掃除は、ベンジン・シンナー等の溶剤、クレンザー、たわしは使用しないこと。**
本体表面の塗装を傷めるおそれがあります。

-  **本体に乗ったり、傾けたりしないこと。**
故障・落下のおそれがあります。
-  **本体の隙間から、指や異物を差し込まないこと。**
やけど・感電・故障のおそれがあります。
-  **乳幼児や室温調整ができない方は、付き添いなしでは使用しないこと。**
やけどのおそれがあります。
-  **本体の据付・配線は、施工業者及び有資格の電気工事業者が行うこと。**
感電・ケガのおそれがあります。
-  **異常が感じられるときは、ブレーカーを「切」にすること。**
故障・火災のおそれがあります。
-  **本体表面の掃除は、必ず運転を停止し、本体が冷めてから行うこと。**
やけどのおそれがあります。
-  **本体内部の掃除は、必ず専門業者に依頼すること。**
感電・ケガをするおそれがあります。
-  **電源コードが破損した場合は、コード交換は危険を防止するために製造者もしくはその代理店又は同等の有資格者に依頼すること。**
感電・ケガをするおそれがあります。
-  **長期間ご使用にならないときは、必ずブレーカーを「切」にすること。**
待機時消費電力（約 5W／台）を消費します。

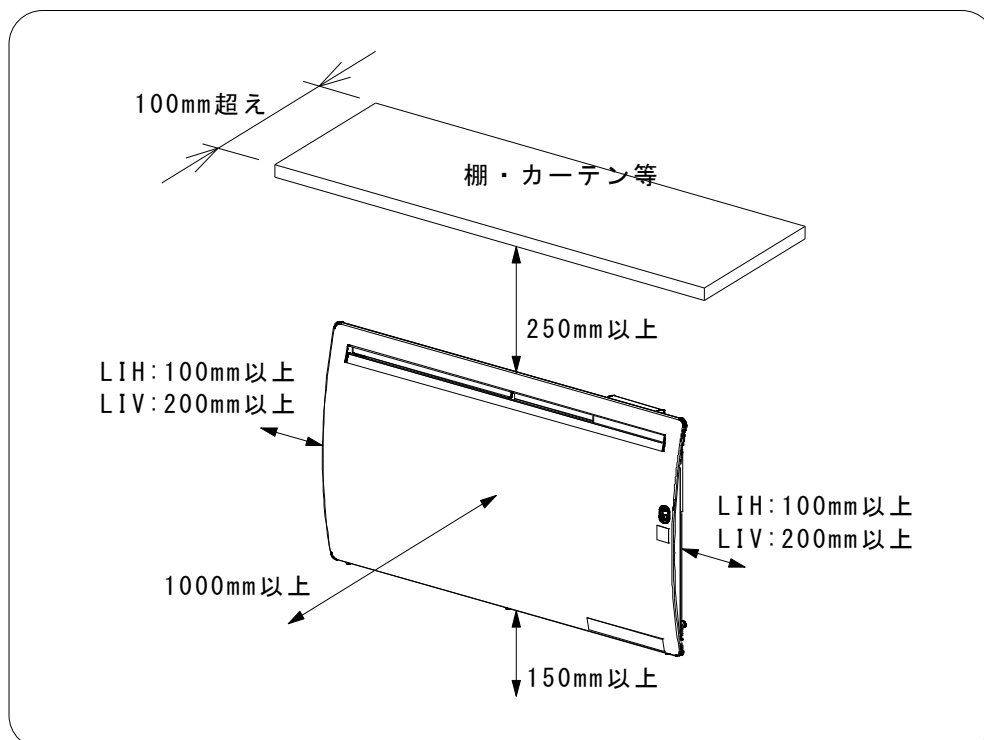
離隔距離に関するご注意

- ❗ カーテン、家具等に対して下記の離隔距離を確保すること。
機器（過熱防止装置、室温センサー等）の誤作動、故障の原因となります。
離隔距離は、正常に作動するために必要な最低限の寸法です。
周囲の仕上げ材等の変色・変形しないことを保障するものではありません。

■ヒーター上側に100mm以下の遮蔽物がある場合

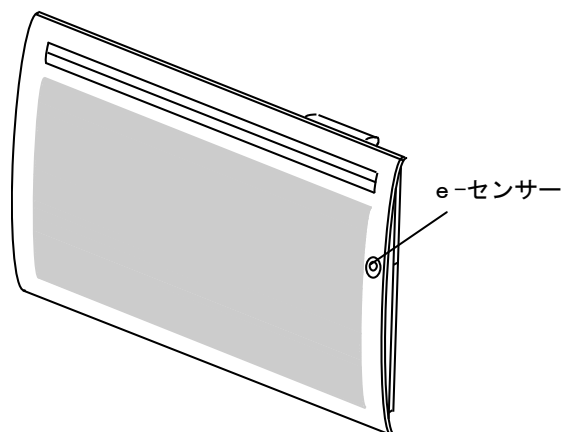


■ヒーター上側に100mmを越える遮蔽物がある場合

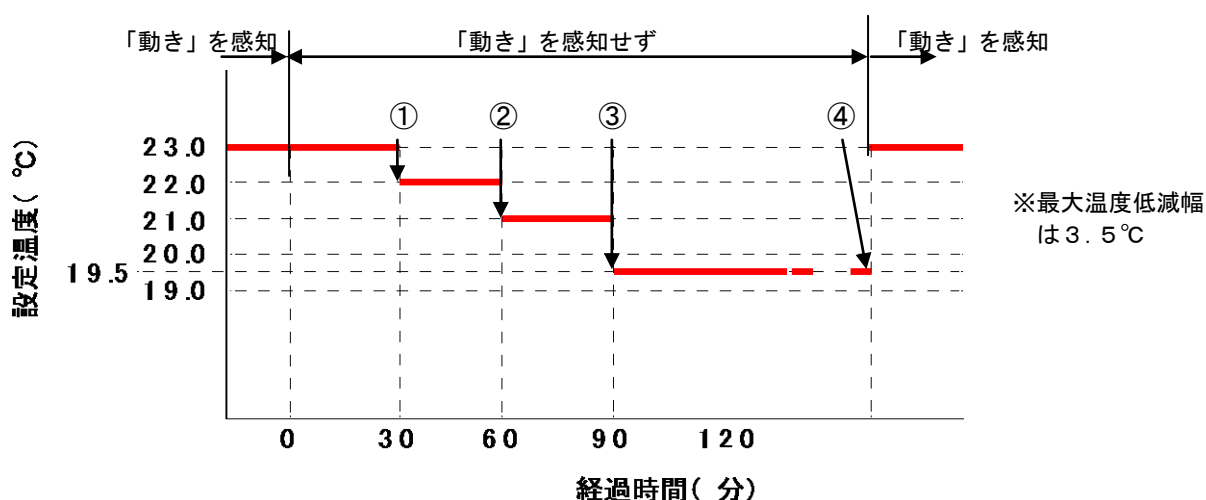


本機の特徴

Linea ラジエーターヒーターは、e-センサーを搭載しております。お部屋の中の「動き」を感知することで、設定温度を自動的に調整しながら暖房運転することができます。（e-センサーモード）



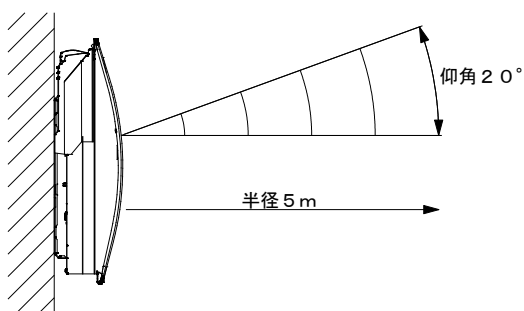
【e-センサーモードの例】最初の設定温度が23℃の場合



- ①「動き」を感知しない状態が30分続くと、設定温度が自動的に1.0℃低減します。
- ②更に「動き」を感知しない状態が30分続くと、更に設定温度が自動的に1.0℃低減します。
- ③更に「動き」を感知しない状態が30分続くと、更に設定温度が自動的に1.5℃低減します。
その後、「動き」を感知するまでこの設定温度を維持します。
- ④「動き」を感知すると、自動的に最初の設定温度に戻ります。

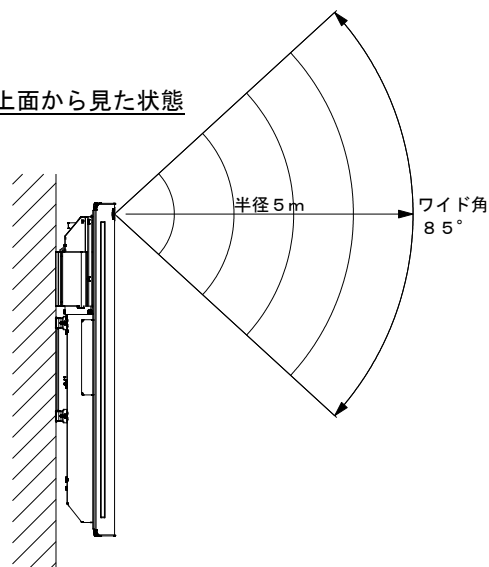
【e-センサーの感知範囲目安】

側面から見た図

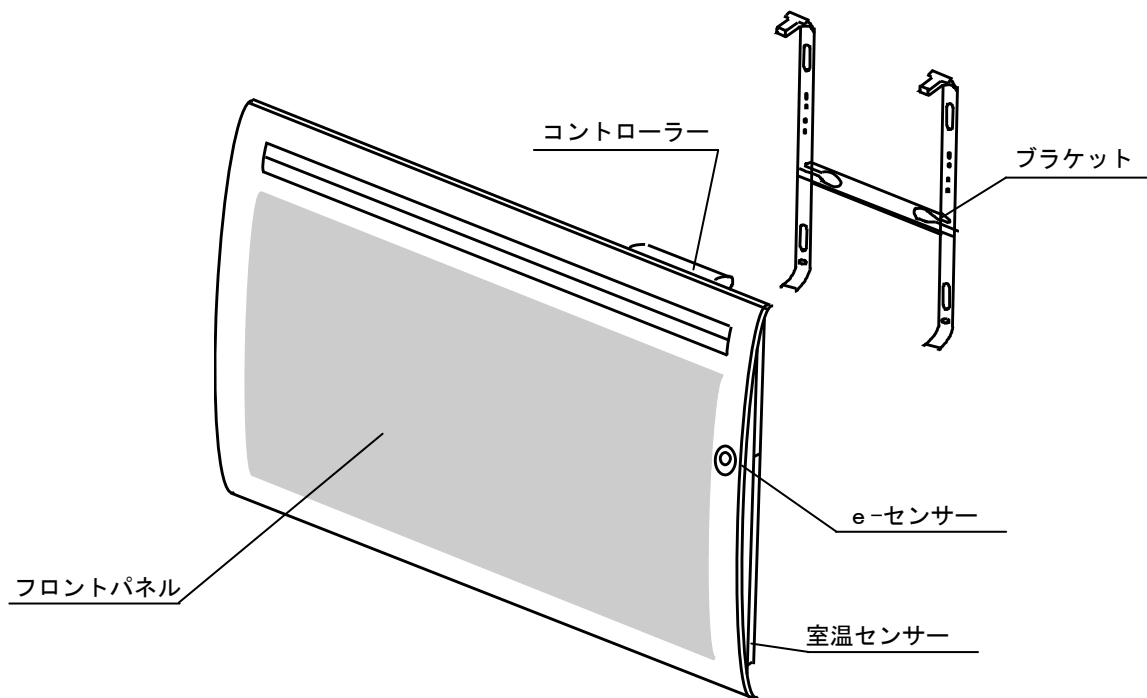


※ e-センサーの付近に障害物があると機能しないことがあります。

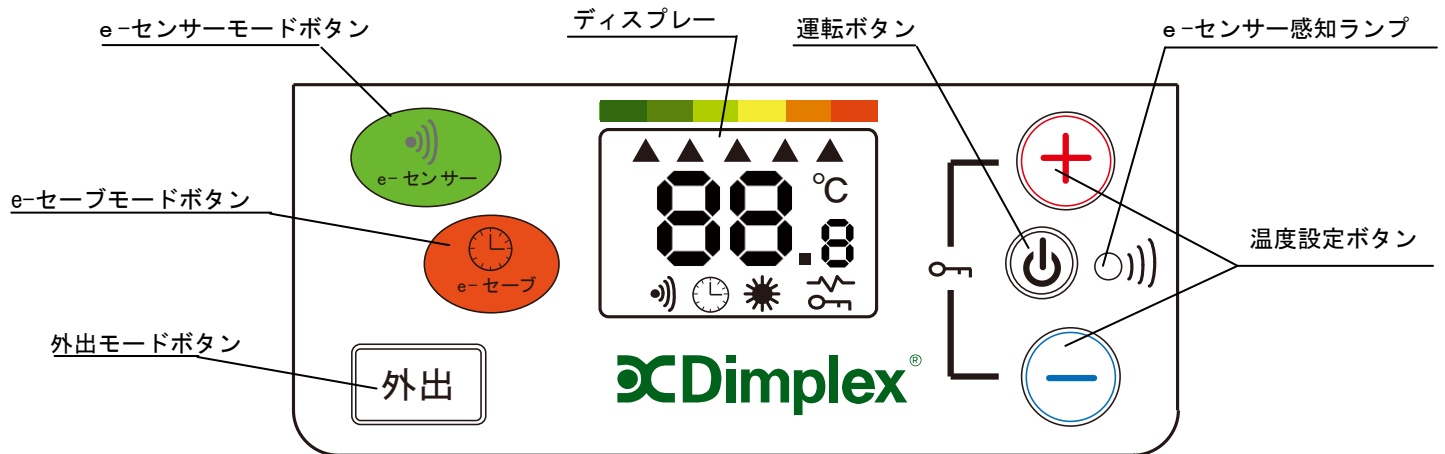
上面から見た状態



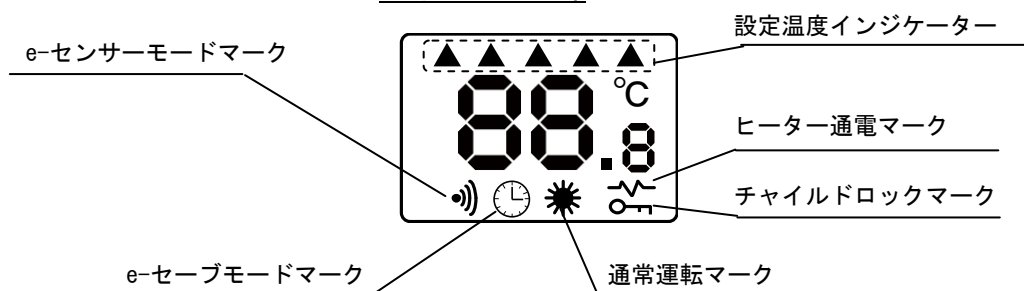
各部名称



コントローラー部



ディスプレイ部

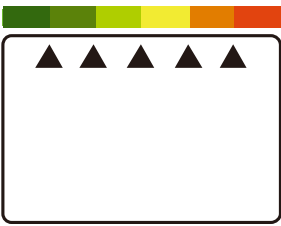
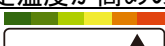
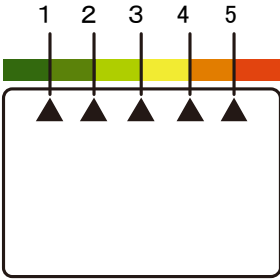


操作説明

【コントローラー部】

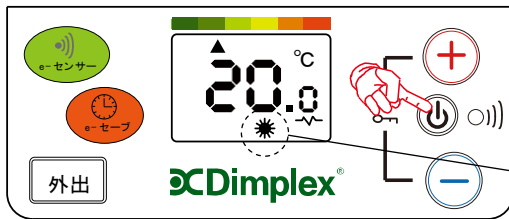
名称	内容
運転ボタン	本機器の暖房運転の開始/解除を切り替えます。
温度設定ボタン	下記内容の設定ができます。 ①通常運転では 10～28℃の範囲内で 0.5℃刻みで設定温度が調整できます。 ②e-セーブモードのタイマー時間設定の調整に使用します。 ③“+” および “-” ボタンを同時に 3 秒以上押すことでチャイルドロック機能の開始/解除を切り替えます。
e-センサー感知ランプ	e-センサーが「動き」を感知している間、点灯します。 ※e-センサーの近辺に障害物があると、機能しないことがあります。ソファ等置く場合には、センサーから十分な距離を確保してください。
e-センサーモードボタン (e-センサーの働きにより 設定温度を自動的に調整して 運転)	e-センサーモードの開始/解除を切り替えます。 e-センサーモード時に、e-センサーが「動き」を感知しない時間が続くと、自動的に設定温度を段階的に下げます。 e-センサーが「動き」を感知すると、自動的に設定温度を通常の設定に戻します。 ※e-センサーによる設定温度の最大自動低減幅は 3.5℃です。
e-セーブモードボタン (タイマー時間を設定する事により 設定温度を下げる運転)	e-セーブモードの開始/解除を切り替えます。 設定されたタイマー時間の間、通常運転よりも 3.5℃低い設定温度で暖房運転をします。 ※通常運転時の設定温度が 25.5℃より高い場合、e-セーブモード時の設定温度は 22℃固定となります。 ※0.5 時間～24 時間の間で 0.5 時間刻みでタイマー時間の設定が可能です。
外出モードボタン	外出モードの開始/解除を切り替えます。 外出等でお部屋から長時間離れる場合など、簡単に設定温度を下げるができます。 ※6.5℃～15℃の範囲内で 0.5℃刻みで設定ができます。

【ディスプレイ部】

名称	内容
e-センサーモードマーク 	e-センサーモード時に表示されます。
e-セーブモードマーク 	e-セーブモード時に表示されます。
通常運転マーク 	通常運転中に表示されます。 ※e-セーブモード時、外出モード時は表示されません。
ヒーター通電マーク 	ヒーターに電気が通電中に表示されます。
チャイルドロックマーク 	チャイルドロック時に表示されます。
設定温度インジケータ 	通常運転時の設定温度に応じてゲージが表示されます。 設定温度が低めるとき  設定温度が高めるとき   1 : 19℃以下 2 : 19.5～20.5℃ 3 : 21～22℃ 4 : 22.5～23.5℃ 5 : 24℃以上

【通常運転】

- 1) リネア用 200V 電源ブレーカーを「入」にします。
- 2) 運転ボタンを 1 回押します。



ディスプレイに通常運転マークと現在の設定温度が表示され、通常運転を開始します。

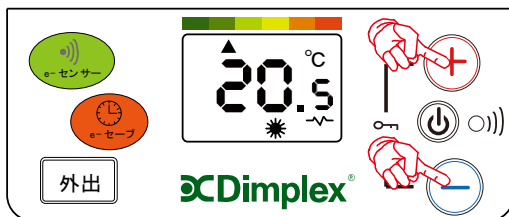
※左絵は設定温度が 20.0°C の状態です。

※出荷時は 20.0°C に設定されています。

通常運転マークが表示

※通常運転を開始した状態でブレーカーを「切」にした場合は、次回ブレーカーを「入」にした際は運転ボタンを押さなくても通常運転が開始されます。

- 3) 温度設定ボタンを押して、お好みの設定温度にします。



※10°C～28°Cの範囲で0.5°C刻みに設定できます。

※左絵は設定温度を20.5°Cに変更した状態です。

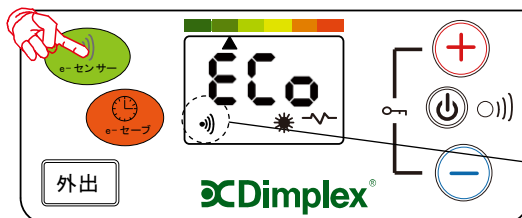
※お部屋が快適な温度になるまで、時間がかかります。

※室温センサーの雰囲気温度が設定温度より高い場合は、サーモスタットが働くため、ヒーター通電マークは表示されません。

※使い始めの場合や、長時間使用していなかった場合は、ホコリや湿気でおおい出ることがあります。十分に換気をしてください。

【e-センサーモード】

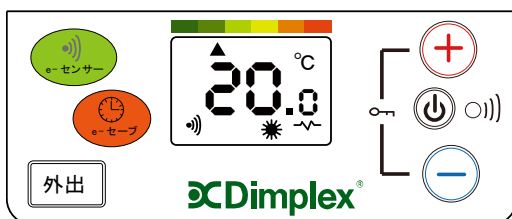
- 1) 通常運転の状態にします。
- 2) e-センサーモードボタンを 1 回押します。



ディスプレイにe-センサーモードマークと「ECo」表示が表示され、e-センサーモードを開始します。

e-センサーモードマークが表示

約 10 秒後



ディスプレイが設定温度の表示に戻ります。

※e-センサーが「動き」を感知している間、e-センサー感知ランプが点灯します。

※e-センサーが「動き」を感知しない状態が 30 分継続すると、自動的に設定温度を段階的に下げていきます。

※設定温度の下げ幅は最大で 3.5°C です。

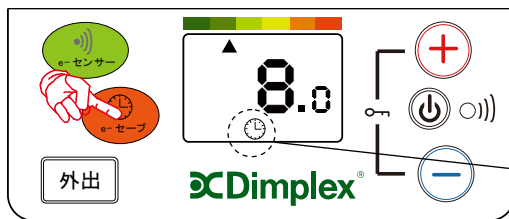
※e-センサーが「動き」を感知すると、自動的に最初の設定温度に戻ります。

(e-センサーモードの詳細はP 5 参照)

- 3) e-センサーモードを解除する場合は、e-センサーモードボタンを 1 回押します。
ディスプレイの e-センサーモードマークが消えて、e-センサーモードが解除されます。

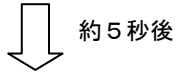
【e-セーブモード】

- 1) 通常運転の状態にします。
- 2) e-セーブモードボタンを1回押します。

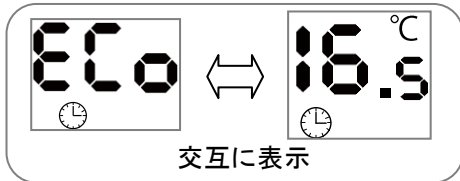


ディスプレイにe-セーブモードマークとタイマー設定時間が表示され、e-セーブモードを開始します。
※左絵はタイマー設定時間が8.0時間の状態です。
※出荷時は8.0時間に設定されています。

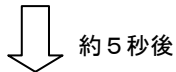
e-セーブモードマークが表示



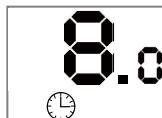
約5秒後



交互に表示



約5秒後



ディスプレイに「ECo」と「e-セーブモード中の設定温度」を交互に表示します。

※e-セーブモード中の設定温度は、「通常運転時の設定温度－3.5℃」となります。

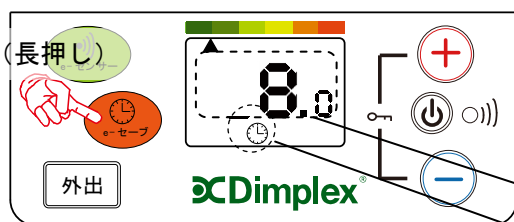
※通常運転時の設定温度が25.5℃より高い場合、e-セーブモード時の設定温度は22℃固定となります。

e-セーブモードのタイマー残り時間が表示されます。

- 3) タイマー残り時間がゼロになる前に、e-セーブモードを解除したい場合は、e-セーブモードボタンを1回押します。
ディスプレイのe-セーブモードマークが消えて、e-セーブモードが解除されます。

【e-セーブモードのタイマー設定時間の変更】

- 1) e-セーブモードの状態にします。
- 2) e-セーブモードボタンを3秒以上長押しします。



e-セーブモードマークとタイマー設定時間が点滅します。

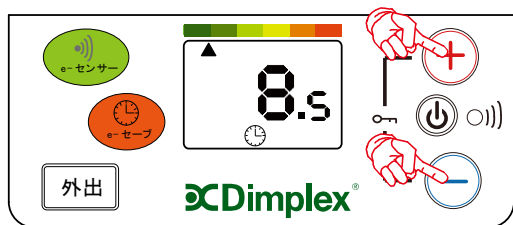
※左絵はタイマー設定時間が8.0時間の状態です。
※出荷時は8.0時間に設定されています。

タイマー設定時間が点滅

e-セーブモードマークが点滅

※約5秒間どのボタンも押さないと、自動的にe-セーブモードが開始されます。解除したい場合は、再度e-セーブモードボタンを1回押してください。

- 3) 「+」または「-」ボタンでお好みのタイマー設定時間にします。



※0.5時間～24時間の間で0.5時間刻みでタイマー設定が可能です。

※左絵はタイマー設定が「8.5時間」の状態です。

※お好みのタイマー設定時間に変更した後、約5秒間どのボタンも押さないと、変更したタイマー設定時間で自動的にe-セーブモードが開始されます。解除したい場合は、再度e-セーブモードボタンを1回押してください。

※タイマー設定時間を変更後にe-セーブモードを解除した場合、次回からは変更したタイマー設定時間にてe-セーブモードが開始されます。

- 4) お好みのタイマー設定時間に合わせたら、e-セーブモードボタンを1回押します。
新しく設定された時間で、e-セーブモードが開始されます。
- 5) e-セーブモードを解除する場合は、e-セーブモードボタンを1回押します。
ディスプレイのe-セーブモードマークが消えて、e-セーブモードが解除されます。

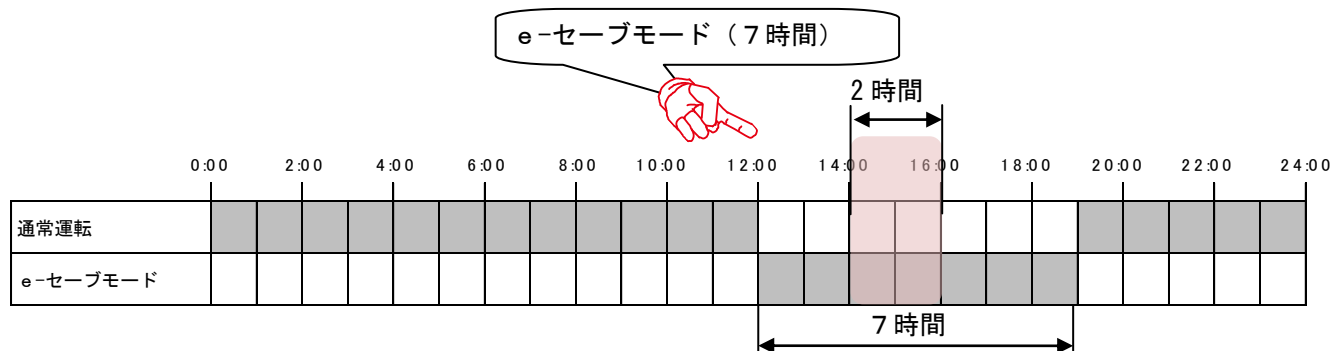
【e-セーブモードのタイマー機能に関して】

1. e-セーブモード中に運転ボタンで暖房運転を停止した場合

■タイマーはカウントされ続けます。

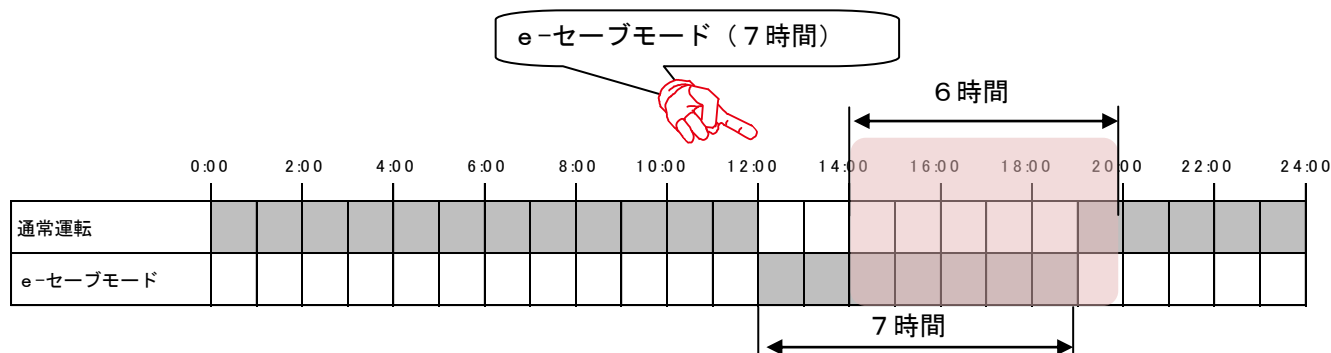
《例 1》

12時にタイマー設定7時間でe-セーブモードを開始し、14時～16時の2時間を運転ボタンで暖房運転を停止した場合、19時に通常運転へ切り替わります。



《例 2》

12時にタイマー設定7時間でe-セーブモードを開始し、14時～20時の6時間を運転ボタンで暖房運転を停止した場合、20時から通常運転で再開します。



2. 北海道電力及び北陸電力管内のお客様

■融雪用電力を利用した契約メニューの場合、毎日決められた時間帯に電源が強制的に遮断されます。

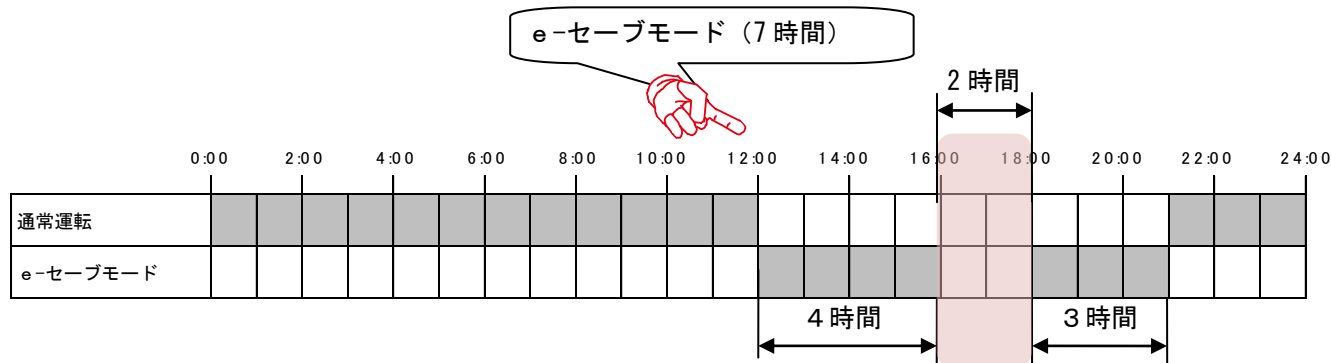
e-セーブモードを開始した状態で電源が遮断された場合、遮断されている間の時間はタイマーカウントされません。電源の遮断時間を考慮したタイマー設定を行ってください。

3. 停電 又は 電源が遮断（電源ブレーカー「切」等）

■停電 又は電源が遮断している時もタイマーカウントされません。

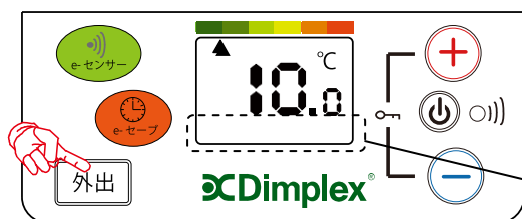
《例 3》

12時にタイマー設定7時間でe-セーブモードを開始し、16時～18時の間で2時間の「電源が遮断」もしくは「停電」が発生した場合、21時に通常運転へ切り替わります。



【外出モード】

- 1) 通常運転の状態にします。
- 2) 外出モードボタンを1回押します。



ディスプレイに外出モード中の設定温度が表示され、外出モードを開始します。

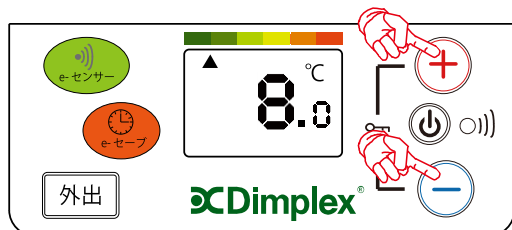
※左絵は設定温度が 10.0°C に設定された状態です。

※出荷時は 10.0°C に設定されています。

※外出モード時はいずれのマークも表示されません。

表示なし

- 3) 温度設定ボタンを押して、お好みの設定温度にします。



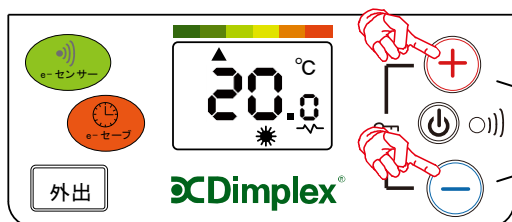
※ 6.5°C ~ 15.0°C の範囲で 0.5°C 刻みに設定できます。

※左絵は設定温度を 8.0°C に変更した状態です。

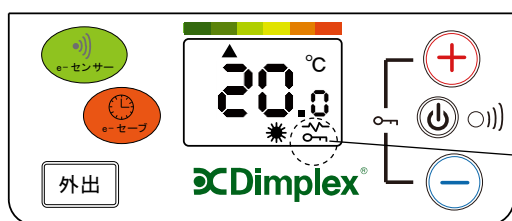
- 4) 外出モードを解除する場合は、外出モードボタンを1回押します。

【チャイルドロック】

- 1) 「+」と「-」ボタンを同時に3秒以上長押しします。

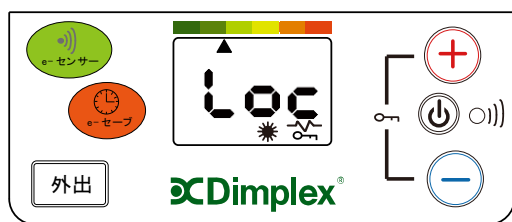


同時に3秒以上長押し



ディスプレイにチャイルドロックマークが表示され、チャイルドロックを開始します。

チャイルドロックマークが表示



チャイルドロック中にボタン操作をすると、「Loc」表示が表示され、チャイルドロック中であることをお知らせします。

- 2) チャイルドロックを解除する場合は、「+」と「-」ボタンを同時に3秒以上長押しします。
ディスプレイのチャイルドロックマークが消えて、チャイルドロックが解除されます。

【各モードの優先順位】

「e-センサーモード」「e-セーブモード」「外出モード」のうち、複数のモードを同じ時間帯に設定した場合は、「外出モード」>「e-セーブモード」>「e-センサーモード」の優先順位で運転されます。

《例1》 e-センサーモードで運転中、17時～20時をe-セーブモード設定した場合

	0:00	2:00	4:00	6:00	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00	24:00
e-センサーモード	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
e-セーブモード										■	■	■	■

17時～20時はe-セーブモードになります。

《例2》 e-センサーモードで運転中、17時～20時を外出モード設定した場合

	0:00	2:00	4:00	6:00	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00	24:00
e-センサーモード	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
外出モード										■	■	■	■

17時～20時は外出モードになります。

《例3》 e-センサーモードで運転中、12時～20時をe-セーブモード設定し、更に14時～18時を外出モード設定した場合

	0:00	2:00	4:00	6:00	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00	24:00
e-センサーモード	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
e-セーブモード							■	■		■	■		
外出モード								■	■	■	■		

12時～14時は
e-セーブモード

18時～20時は
e-セーブモード

14時～18時は
外出モードになります。

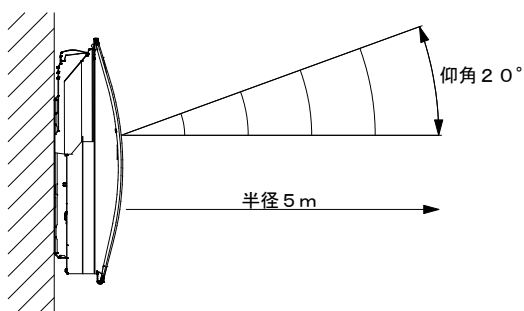
取扱上のご注意

● 設置場所に関して

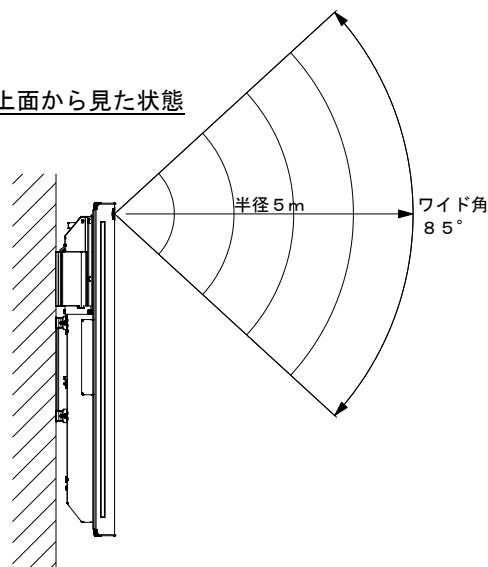
- ⊘ テーブルや机のすぐ下への設置は、お止めください。
- ⊘ 水のかかりやすい場所、湿気の多い場所での使用はお止めください。
- ⊘ 付近に燃えやすいもの、引火性の高いものを置かないでください。
- ❗ 本製品はe-センサーを搭載しています。e-センサーの近辺に障害物があると、機能しないことがあります。下記のe-センサー感知範囲目安に入らないように、ソファ等を設置してください。

【e-センサー感知範囲目安】

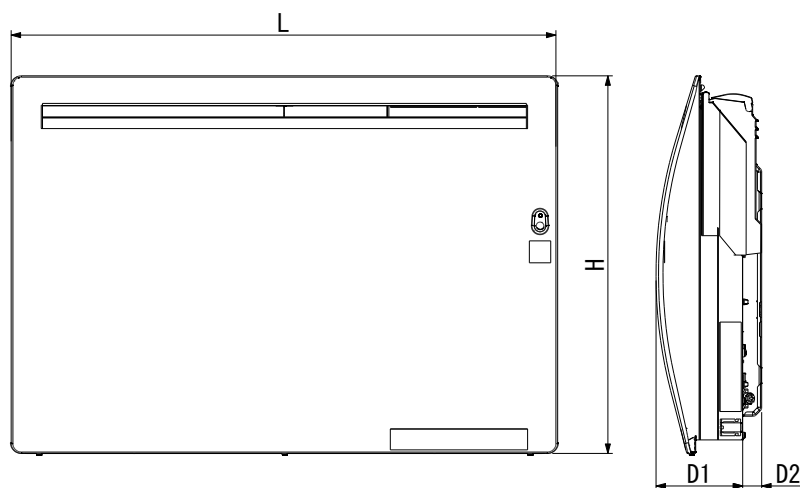
側面から見た図



上面から見た状態



寸法図



型番	H	L	D 1	D 2
LIH0405-490	439	532	91	24
LIH0405-740	439	532	91	24
LIH0406-990	439	637	91	24
LIH0407-1240	439	742	91	24
LIH0408-1490	439	847	91	24
LIH0410-1990	439	1057	91	24
LIV0804-990	847	439	102	35
LIV1004-1490	1057	439	102	35
LIV1104-1990	1162	439	102	35

お手入れ

警告

-  本体に水をかけたりしないこと。
漏電、感電、火災のおそれがあります。

注意

-  本体表面の清掃は、必ず200V電源ブレーカーを「切」にし、本体が冷めてから行うこと。
感電、やけどのおそれがあります。
-  本体表面の清掃は、ベンジン・シンナー等の溶剤、クレンザー、たわしは使用しないこと。
本体表面の塗装を傷めるおそれがあります。
-  本体内部の清掃は、必ず専門業者に依頼すること。
感電、ケガのおそれがあります。

暖房器を末永くお使いいただく為にも、お手入れを行ってください。

【本体表面・フロントパネル・吹出口】

定期的に乾いた柔らかい布で拭取ってください。
汚れがひどいときは、中性洗剤をしみこませた布で拭取ってください。

【暖房器底部・周辺の隙間】

時々掃除機でホコリやゴミを取り除いてください。

※自然対流により発生する上昇気流の影響で、壁面にほこり等が付着し、変色する場合があります。
また、タバコの煙（ヤニ）により、本体が変色する場合があります。

注意

長期間お使いにならないとき

シーズンオフ等、長期間お使いにならないときは、

- ①暖房運転を停止してください。（ディスプレイが表示しない状態にしてください。）
- ②ブレーカーを「切」にしてください。

※ブレーカーを「切」にしないと、1台につき待機時消費電力約5Wを消費します。

※強いノイズを発生するものと、機器が誤作動することがありますので、長期間お
使いにならないときはブレーカーを必ず「切」にしてください。

仕様一覧

LIHシリーズ

型番	LIH0405-490	LIH0405-740	LIH0406-990	LIH0407-1240	LIH0408-1490	LIH0410-1990
定格電圧	単相AC200V (50/60Hz)					
定格消費電力	490W	740W	990W	1240W	1490W	1990W
質量 (kg)	5.2	5.2	6.0	6.9	7.9	9.7
ヒーターエレメント	490W×1	740W×1	990W×1	1240W×1	1490W×1	1990W×1
外形寸法mm (幅×高さ×奥行)	532×439×91 (115)	532×439×91 (115)	637×439×91 (115)	742×439×91 (115)	847×439×91 (115)	1057×439×91 (115)
電源コードサイズ	1.0mm ² ×3C (長さ：700mm)				1.5mm ² ×3C (長さ：900mm)	
200V配線用遮断器の 定格電流	15A					
200V屋内配線の 最小電線太さ (銅線)	直径1.6mm (2mm ²)					
安全装置	過熱防止装置 (自動復帰型×1、手動復帰型×1)					過熱防止装置 (自動復帰型×2、手動復帰型×1)

LIVシリーズ

型 番	LIV0804-990	LIV1004-1490	LIV1104-1990
定格電圧	単相AC200V (50/60Hz)		
定格消費電力	990W	1490W	1990W
質量 (kg)	8. 4	10. 3	11. 1
ヒーターエレメント	990W×1	1490W×1	1990W×1
外形寸法mm (幅×高さ×奥行)	439×847×102 (137)	439×1057×102 (137)	439×1162×102 (137)
電源コードサイズ	1. 0mm ² ×3C (長さ：700mm)	1. 5mm ² ×3C (長さ：900mm)	
200V配線用遮断器の 定格電流	15A		
200V屋内配線の 最小電線太さ (銅線)	直径1. 6mm (2mm ²)		
安全装置	過熱防止装置 (自動復帰型×1、手動復帰型×1)	過熱防止装置 (自動復帰型×2、手動復帰型×1)	

※電源コードは青線と茶線が電源線となり、緑／黄線がアース線となります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の点をお調べください。

症状	調べる所	対処方法
暖房器が暖まらない。	200V 電源ブレーカーが「切」になっていませんか。	200V 電源ブレーカーを「入」に設定してください。
	通常運転の設定温度が低くなっていますか。	設定温度を高くしてください。
	e-センサーモード・e-セーブモード・外出モードのような、設定温度を通常運転よりも抑えめにする運転モードになっていませんか。	e-センサーモード・e-セーブモード・外出モードを解除し、通常運転にしてください。
	過熱防止装置が作動していませんか。	本体近くの障害物を移動し、離隔距離を確保してください。販売店にご連絡ください。
	北海道電力及び北陸電力管内のお客様 電気供給契約メニューをご確認ください。 ※融雪用電力を利用した契約メニューの場合、毎日決められた時間帯に電源が強制的に遮断されるため、遮断中はディスプレイの表示が消えて暖房器が停止します。 (例：ホットタイム契約又はホワイトプラン電力契約) 詳しくは、ご契約の電力会社にお問い合わせください。	
お部屋が暖まらない。	上記「暖房器が暖まらない」をまずご確認ください。	
	ドアや窓が開いていませんか。	ドアや窓を閉めてください。
	本体の近くのソファ、棚、カーテン等が、熱の輻射を妨げていませんか。	本体近くの障害物を移動し、離隔距離を確保してください。
ディスプレイが表示されない。	200V 電源ブレーカーが「切」になっていませんか。	200V 電源ブレーカーを「入」に設定してください。
	北海道電力及び北陸電力管内のお客様 電気供給契約メニューをご確認ください。 ※融雪用電力を利用した契約メニューの場合、毎日決められた時間帯に電源が強制的に遮断されるため、遮断中はディスプレイの表示が消えて暖房器が停止します。 (例：ホットタイム契約又はホワイトプラン電力契約) 詳しくは、ご契約の電力会社にお問い合わせください。	
ボタン操作ができない。	チャイルドロックが働いていませんか。	チャイルドロックを解除してください。
においが出る。	初めてお使いになる場合や長期間使用していなかった場合は、ホコリや湿気でおいが出る場合があります。 このようなときは、お部屋を十分に換気した上でご使用ください。	
本体から音が鳴る。	ビスとパネル、ヒーター等金属間の熱膨張率が異なるため、運転時に音が発生する場合がありますが異常ではありません。	

また、上記に該当せず、使用中に異常が感じられる場合は、直ちに暖房運転を停止（ディスプレイが表示されない状態）にし、リネア用200V電源ブレーカーを「切」にし、お買い上げの販売店又は販売元にご相談ください。

保証とアフターサービス

保証書（添付）

この取扱説明書には保証書が添付されていますので、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日から本体 1 年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 7 年間です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、電源ブレーカーを「切」にし、お買い上げの販売店又は販売元にご相談ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ご連絡いただきたい内容

品名	電気輻射パネルヒーター		
型番	LIH0405-490	LIH0405-740	LIH0406-990
	LIH0407-1240	LIH0408-1490	LIH0410-1990
	LIV0804-990	LIV1004-1490	LIV1104-1990
お買い上げ日	年	月	日
故障の状況	できるだけ具体的に		
お客様	お名前、ご住所、電話番号		
修理希望日	年	月	日

保証書

品 名	電気輻射パネルヒーター
型 番	LIH0405-490 LIH0405-740 LIH0406-990 LIH0407-1240 LIH0408-1490 LIH0410-1990 LIV0804-990 LIV1004-1490 LIV1004-1990
お 客 様	お名前 ご住所 (〒 -) 電話番号 () -
お 買 い 上 げ 日	年 月 日
保 証 期 間	お買い上げ日から本体 1 年間
販 売 店	販売店名 〒 - 電話番号 () -

本書は、お買い上げ日から上記期間中に故障が発生した場合には、下記＜無料修理規定＞に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は、下記＜無料修理規定＞を参照ください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 出張修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
 - お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、販売元にご連絡ください。
 - この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご修理の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店又は販売元にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、販売元へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 施工説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生ずる故障及び損傷
 - お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）等による故障及び損傷
 - 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - 本書のご提示がない場合、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 離島又は離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の、出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 販売店の連絡先は、上記保証書内をご参照ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店又は販売元にお問い合わせください。

※補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 7 年です。

※This warranty is valid only in Japan.

輸入元 株式会社ディンプレックス・ジャパン
〒007-0846 北海道札幌市東区北 46 条東 17 丁目 2 番 23 号
TEL : 011-783-7989 FAX : 011-783-7747

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、お買い求めの販売店・工事店
または下記窓口へお申し付けください。

取扱元：パナソニック ホームエンジニアリング株式会社

本社・アライアンス営業部

〒540-6216 大阪府大阪市中央区城見 2 丁目 1 番 61 号 OBP パナソニックタワー16 階 TEL : 06-6942-0953 FAX : 06-6942-1040

【東日本支店】

北海道・東北営業部 北海道営業所

〒060-0809 北海道札幌市北区北 9 条西 2 丁目 1 番地 パナソニック札幌北九条ビル TEL : 011-736-2241 FAX : 011-736-2244

北海道・東北営業部 東北営業所

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 5 丁目 1 番 35 号 ロイメント仙台ビル 8 階 TEL : 022-791-2310 FAX : 022-791-2311

首都圏・関東営業部 東京営業所

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 13 神田ブラザビル 6 階 TEL : 03-5289-8762 FAX : 03-5289-8763

【近畿・中部支店】

近畿営業部

〒540-6216 大阪府大阪市中央区城見 2 丁目 1 番 61 号 OBP パナソニックタワー16 階 TEL : 06-6947-8851 FAX : 06-6947-8873

中部営業部

〒450-8611 愛知県名古屋市中村区名駅南 2 丁目 7 番 55 号 パナソニック名古屋中村ビル北館 4 階 TEL : 052-569-1031 FAX : 052-562-1720

【西日本支店】

中四国営業部

〒730-8577 広島県広島市中区中町 7 番 1 号 パナソニック広島中町ビル TEL : 082-504-4509 FAX : 082-247-0067

九州営業部

〒810-8530 福岡県福岡市中央区薬院 3 丁目 1 番 24 号 TEL : 092-523-9744 FAX : 092-523-9717

輸入元：株式会社ディンプレックス・ジャパン

本社・技術相談窓口

〒007-0846 北海道札幌市東区北 46 条東 17 丁目 2 番 23 号 TEL : 011-783-7989 FAX : 011-783-7747

北海道営業所

〒007-0846 北海道札幌市東区北 46 条東 17 丁目 2 番 23 号 TEL : 011-783-7106 FAX : 011-783-7108

東北営業所

〒989-2422 宮城県岩沼市空港南 2 丁目 2 番 2 号 TEL : 0223-25-5804 FAX : 0223-25-5805

北陸営業所

〒939-8081 富山県富山市堀川小泉町 3 番地 9 エーワン堀川ビル 1 階 TEL : 076-420-7617 FAX : 076-420-7618

東京本社営業所

〒108-0073 東京都港区三田 1 丁目 4 番 28 号 三田国際ビル 13 階 TEL : 03-6453-7241 FAX : 03-5427-2330

西日本営業所

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 1 番 31 号 由武ビル 8 階 TEL : 06-6193-5365 FAX : 06-6193-5366

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック ホームエンジニアリング（株）および（株）ディンプレックス・ジャパンは、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記のとおり、お取り扱いします。

- ①上記 2 社は、お客様の個人情報を、本商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を上記 2 社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、上記 2 社以外の第三者に個人情報を開示・提供しません。
- ②上記 2 社はお客様の個人情報を、適切に管理します。
- ③お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。